

**命を守るために大切な心構え**  
**まずは「我が事」と考える**

まさか、自分の身には起こらない。と考えてしまいがちな災害のこと。まずは、「我が事」と考えましょう。その上で、「まさかの出来事」のときの行動を、具体的にイメージしてみましょう。それが、あなただけでなく、「あなたの家族や大切な人」の命を守る第一歩になります。

利根川や渡良瀬川で氾濫のおそれが高まったとき、自宅や町内にとどまるのは危険です。早めに町外へ広域避難しましょう。いざというとき迅速に避難できるように、「逃げどきマップ」で避難先や避難経路を確認しておきましょう。

災害のおそれが高まった場合、自治体やメディアから様々な情報が発信されます。その情報から、避難行動などを決断できるのはあなただけです。必要な情報の種類と収集方法を確認しましょう。

災害時は、自分は大丈夫と思ってしまふものです。いざというときに、ひとりでは避難行動を決断できないことを前提に、家族や隣近所、地域で、声かけなどの「みんなで逃げるルール」を考えておきましょう。



境町防災アドバイザー・東京大学大学院 片田 敏孝 特任教授

**先進地視察を実施**  
**全住民の4人に1人が参加する**  
**防災訓練（新潟県見附市）**



担架での搬送訓練に参加した行政区長の皆さん



訓練を視察する消防団の皆さん



バケツリレーによる消火訓練



消火器による消火訓練



負傷者の救助訓練の様子



境町でも関東・東北豪雨以上の水害がいつ起きてもおかしくありません。  
 境町区長会長 稲垣 稔さん

見附市では住民一体となった防災訓練を続けており「自助・共助・公助」を考える良い機会となりました。10月26日に予定されている境・古河・五霞・茨城総合防災訓練に今回の視察研修の経験を生かしていきたいと思います。



6月9日、新潟県見附市において、全住民の4人に1人が参加する「全市総合防災訓練」が開催され、境町区長会、境町議会、境町消防団及び町職員が参加し、視察研修を行いました。

地区による自主防災組織活動訓練では、区長さんが災害による負傷者役となり、担架での搬送訓練を実施するなど実際の取り組みに参加しました。

また、総合防災訓練会場である今町中学校では、中学生が地域住民とともに行ったバケツリレーによる初期消火訓練などを視察し「住民一人一人の防災意識の高さ」を感じる研修となりました。

**令和元年10月26日開催**  
**「茨城県・古河市・五霞町・境町総合防災訓練」のお知らせ**

町では、平成29年から町の抱える最大リスクである利根川の氾濫に備えるため、各地区を対象とした防災訓練を行っています。

今年度からは、2か年にわたる「広域避難プロジェクト」事業（防災アドバイザー・東京大学大学院片田特任教授）の成果を踏まえ、「逃げどきマップ」も完成したことから、町として初となる全町挙げての「広域避難訓練」を実施します。

今回は、茨城県・古河市・五霞町と同一想定による総合訓練で、「台風が接近する中、震度6強の地震が発生し、堤防に亀裂が発見されたことから直ちに全住民が避難しなければならない状況下」を想定して、一部の住民の皆さんは、各小学校からバス、自衛隊車両等で実際に町外へ広域避難する訓練を実施する予定です。

令和元年を新たな防災元年とし、今後毎年、境町広域避難訓練として実施する予定です。是非ご参加下さい。



実施イメージ（平成29年度境地区での防災訓練の様子）

**特集**

誰一人取りこぼさないために町ができること  
**境町の防災の取り組み**

町では、平成27年9月に発生した「関東・東北豪雨災害」を教訓に、防災に関する様々な取り組みを防災施設や設備の整備などのハード面と、広域避難に関する協定や防災訓練などのソフト面のそれぞれで進めてきました。町が取り組んできた取り組みを紹介します。

**【ハード面の整備】**

平成27年度～ 「河川防災ステーション」整備を国へ要望	平成27年8・9月 町内各所に「土壌ステーション」を増設	平成28年4月 全小学校に「防災倉庫・災害用トイレ」を設置	平成29年度 屋上に避難場所を備えた定住促進住宅を整備	平成28・29年度 水素カーを導入（災害時は電源として活用）
平成30年7月 全国初となる「水害避難タワー」を整備	平成30年6月 「コンテナハウス」を災害用に導入	平成29年度～32年度 「雨水排水計画」策定・バイパス管整備開始	平成29年度～平成34年度 「染谷川冠水対策計画」策定・調整池を整備予定	防災に関する様々な取り組みを行っています

**【ソフト面の整備】**

平成26年6月 茨城県建設業協会と「災害時相互応援協定」締結	平成28年6月 坂東総合高校と「広域町外避難所覚書」を締結	平成28年12月 坂東総合高校と「合同避難訓練」を実施	平成29年10月 総和工業高校と「広域町外避難所覚書」を締結	平成29年度 「広域避難共同調査研究事業」実施
平成26年度 利根川決壊時の「想定浸水深掲示板」を設置	平成29年～ 「防災アプリ」の開発・実証実験を開始	平成30年6月～ 防災アプリ「Sakainfo」導入開始	平成31年度～ 「防災行政無線のデジタル化」及び増設開始	平成31年度 「逃げどきマップ」作成及び全戸配布
平成29年10月 東京大学片田教授「防災講演会」を実施	平成29年10月 「境地区総合防災訓練」を実施	平成30年度 東京大学片田教授「中学生向け防災講演会」を実施	平成29・30年度 東京大学片田教授「広域避難プロジェクト」を実施	令和元年10月 「境町総合防災訓練（広域避難訓練）」実施予定